



## ラック・インストール・インストラクション

これらのインストラクションの翻訳版はソフトコピーの形で [www.ibm.com/storage/support](http://www.ibm.com/storage/support) から入手できます。

安全とケーブリングについて、お客様のラック・キャビネットに付属の文書を検討してください。サーバーをラック・キャビネットにインストールするときは、以下の事項を考慮してください。

- ラック・インストールを開始する前に、必ずラック・ホイール止めを正しく配置します。
- 室内の気温が 35°C 未満であることを確認します。
- 通気口をふさがないでください。通常、15 cm の空間があれば、正しい空気の流れが確保されます。
- ラック・キャビネットの一番下から装置のインストールを開始するように計画します。
- 一番重い装置をラック・キャビネットの一番下にインストールします。
- 同時に複数の装置をラック・キャビネットから外に引き出さないようにします。
- ラック・ドアと側面パネルを取り外し、インストール時のアクセスを容易にします。
- サーバーは、正しく接地したコンセントに接続します。
- ラック内に複数の装置をインストールするとき、電源コンセントが過負荷にならないようにします。
- このキットのスライド・レールは、IBM ラック・キャビネットにインストールするための正しい長さに事前設定されて出荷され、その他のラック・キャビネットの場合には調整可能です。
- スライド・レールには、ラック・キャビネットのフランジに正しく配置できるように、マーク (RIGHT/FRONT および LEFT/FRONT) が付いています。



持ち上げるときは安全な方法で行ってください。



≥18 kg



≥32 kg



≥55 kg

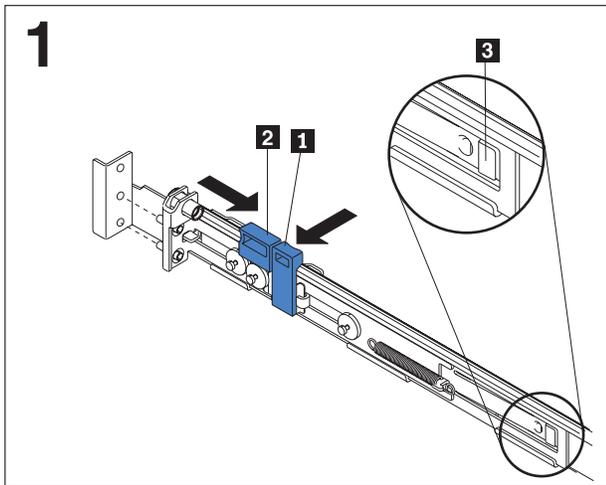
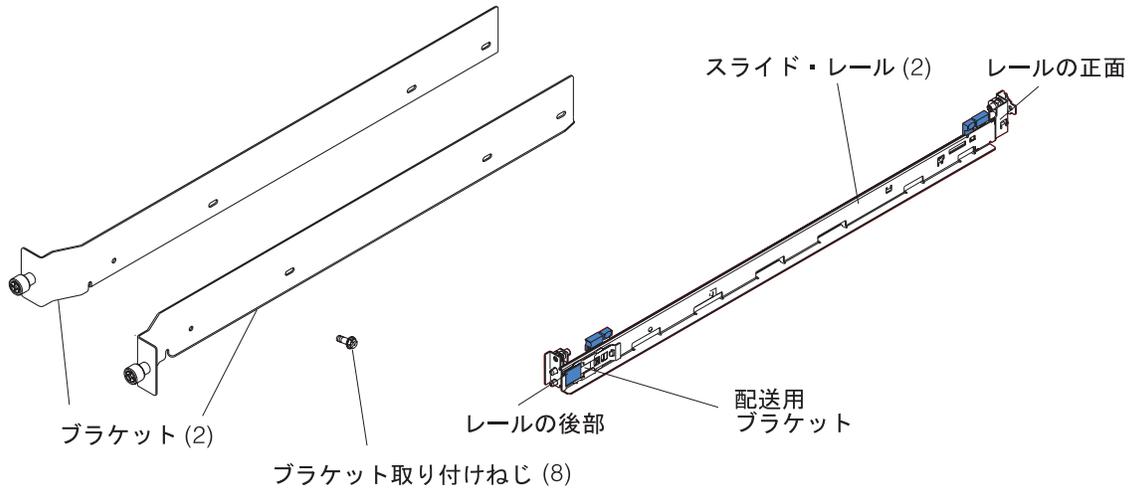


レール・マウントの設計上、重量が 50 kg を超える物体をラック・マウント装置の上に置かないでください。



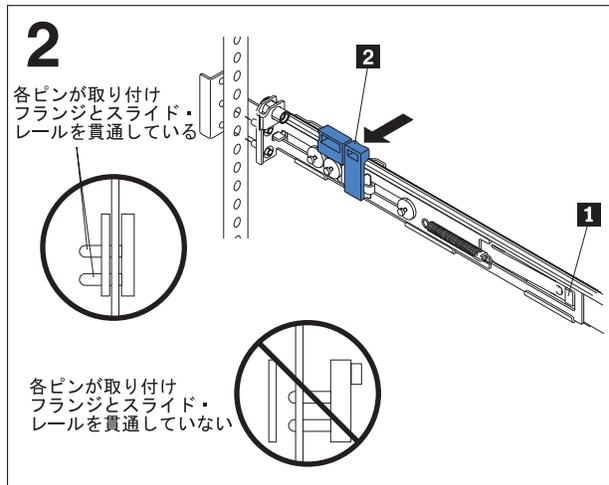
>50 kg

ラックのインストール手順にはプラス・ドライバーが必要になります。次の図は、ラック・キャビネットにサーバーをインストールするために必要な品目を示しています。欠落または損傷している品目がある場合は、購入先へ連絡してください。



前面レール・ロック・キャリア上にあるタブ **1** とタブ **2** を押し、レール・ロック・キャリアをスライドの後部へ向けてスライドさせ、カチッという音がして正しい位置に収まったことを確認します。

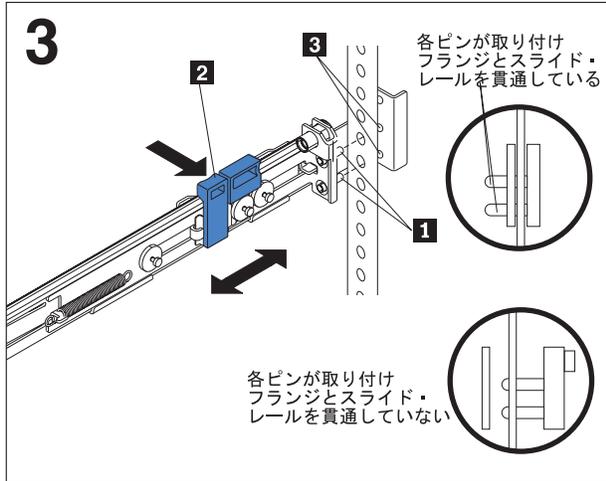
スライド・レールの後部にある解放タブ **3** を押し、ブラケットが動かないようにします。次に、タブ **1** とタブ **2** を押し、レール・ロック・キャリアをスライド・レールの前面へ向けてスライドさせ、カチッという音がして正しい位置に収まったことを確認します。



**注:** スライド・レールの長さを調整する必要がある場合は、解放タブ **1** を持ち上げ、レール調整ブラケットをスライド・レールの後部からいっばいに引き出し、カチッという音がして正しい位置に収まったことを確認します。

後部レール・ロック・キャリア上にある各ピンを後部取り付けフランジ上の穴に合わせます。次に、タブ **2** を押し、スライド・レールの後部を後部取り付けフランジにしっかり固定します。

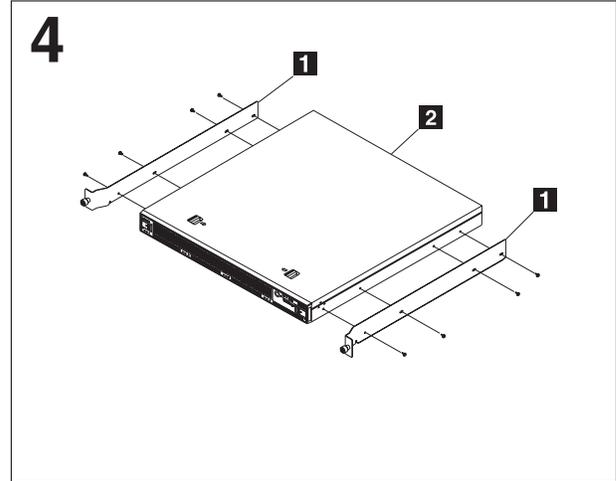
**重要** 各ピンが取り付けフランジとスライド・レールを十分に貫通していることを確認してください。



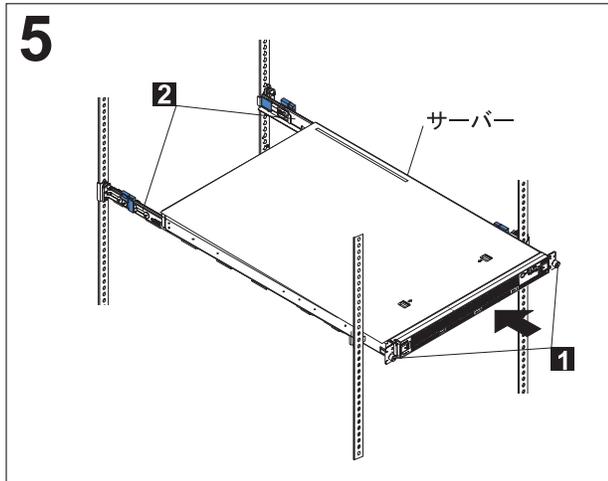
前面レール・ロック・キャリア上の各ピン **1** を、前面取り付けフランジに合わせます。レールの長さを調整した場合は、レール・ロック・キャリアをスライド・レールの後部に向けて押し戻し、スライド・レールと取り付けフランジ **3** の位置を合わせます。次に、タブ **2** を押して、スライド・レールの前面を前面取り付けフランジにしっかり固定します。

**重要** 各ピン **1** が取り付けフランジとスライド・レールを十分に貫通していることを確認してください。

ステップ 1 と 2 をもう一方のスライド・レールについて繰り返します。



側面ブラケット **1** をブラケット取り付けねじでサーバー **2** に取り付けます。

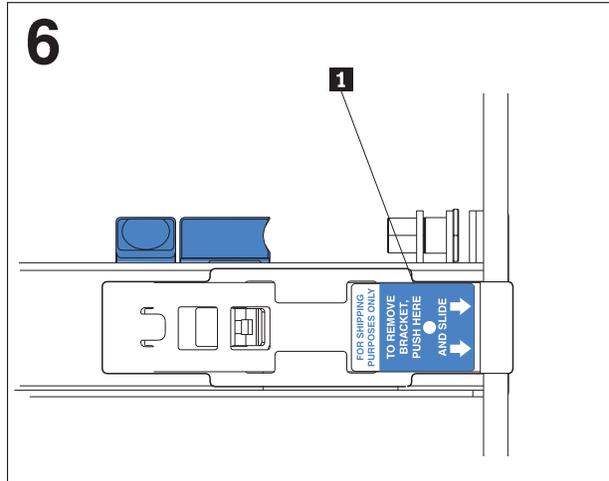


サーバーをスライド・レールに合わせ、ラック・キャビネットの中へいっぱいまで押し込みます。

サーバーを、前面取り付けフランジに 2 つの拘束つまみねじ **1** で固定します。

**注:** スライド・レールに装着されている配送用ブラケット **2** は、サーバーをラック・キャビネット内に完全に固定するのに邪魔になる場合を除き、そのまま残しておいてください。配送用ブラケットを取り外す必要がある場合は、次のステップに進んでください。

サーバーをラックから取り外すには、これらの手順を逆に実行します。将来の利用に備えて、この情報をサーバーの文書と一緒に保管しておいてください。



解放タブ **1** を配送用ブラケット上に示されているとおりに押し、配送用ブラケットをスライドさせてスライド・レールから取り外します。このステップをもう一方の配送用ブラケットについても繰り返してください。配送用ブラケットは、後で使用できるように保管しておいてください。

**注:** サーバーをインストールしたままラック・キャビネットを別の場所へ移送する場合は、事前に配送用ブラケットをスライド・レールに再インストールする必要があります。配送用ブラケットを再インストールするには、この手順を逆に実行します。

---

IBM および e-business ロゴは IBM Corporation の商標です。

© Copyright International Business Machines Corporation 2002. All rights reserved.

**E/C: H80343**

**Printed in the U.S.A.**